

学びの実感

ことばのちからは 生きる力

仙台市立古城小学校
研究部だより
2013年
11月22日(金)
NO:13
文責:金子

かけ算 2年1組 佐藤典明学級

◆今回の取り組み◆

事前検討会の中で…

- ①教科書にある挿絵は表示しない。…「前時までで立式することは可能であろう。」スムーズに進めるための方法です。
- ②教科書と同じ掲示物を用意する。…思考に必要と思われる要素が含まれていると判断したので、学年部が協力して作ることにしました。
- ③自分の考えをノートに書く。……数字や反具体物などを書かせながら、自分の考えをまとめさせます。「自分の考えを具体的に書かせる、書く」ことを目的にしています。
- ④自分の考えはノートに記入する。…発表会のための時間の確保等の理由から、投影機を使って発表する。操作は担任がする。子供は発表することに集中させるためです。
- ⑤ペア学習の際に注意点。……友達の考えを自分のノートに書くことはしない(課題のリレーからの流れを受けて)。発表を聞いて「分かりやすかった○」「わかりにくかった△」で評価し合う。



【事後検討会】

〈自評〉

- ・指導案通りに最後まで行くことができなかった。時間を作り出すことの大変さを感じました。
- ・子供の発表(考え)が残るように、画用紙発表も考えましたが、今回は、視聴覚機器を使って発表にしてみました。子供の発表の際に、子供の思いとは別に、教師の思い込みでフォローしてしてしまうことに難しさを感じました。
- ・子供が自分の考えを書こうとするときに、どう

して良いか迷っていた。主発問の出し方の難しさを感じました。

- ・相手の言い方ではなく、考え方をしっかりと聞くことができたか…評価、自己評価のやり方で何か良い方法はないか？

【事後検討会】

〈参観者から…一部抜粋〉

- ・導入分の時間を大切にすれば、時間を作り出すことができます。
- ・主発問で、4つを聞くのではなく、1つに絞って自分の考えを伝え合うのも方法だ

ったかもしれません。

- ・評価の方法がとても良かったと思います。子供たちが一人一人評価し合えることに驚きました。
- ・板書がとても良かった。子供たちが考えやすかったと思います。

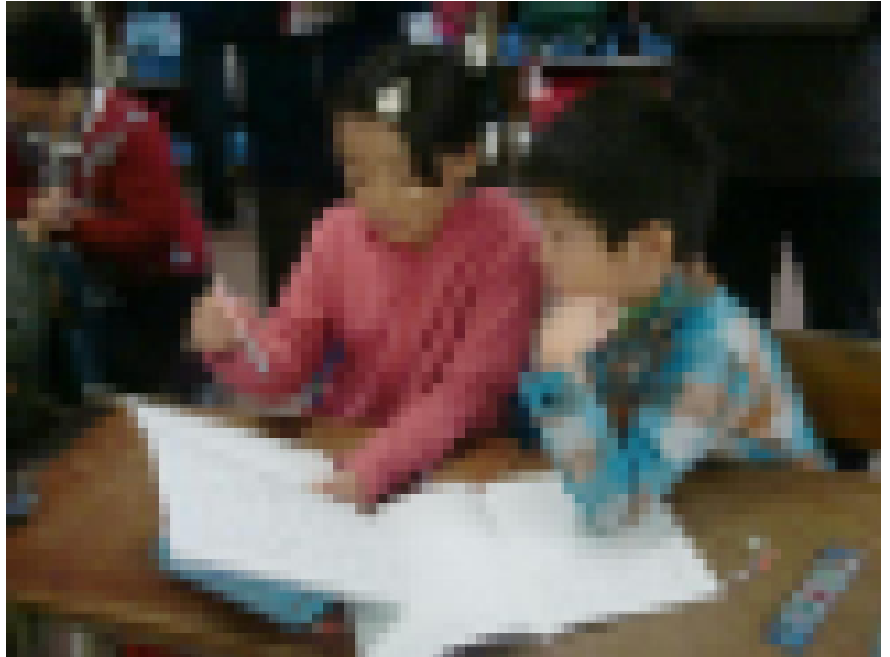
【ありがとうございました】

昨日はお忙しい中、授業参観と検討会へご参加いただきありがとうございました。

低学年から高学年への課題のリレーになれば…と願うばかりの担当でした。

先生方の頑張りで、短時間ではありましたが、大変充実した検討会になったのではないかと思います。

そして…次回も「全校授業」となります。今回のような形で事後検討会を持ちます。12月3日に向けて、「授業の腕」を「授業を見る目」を「振り返る力」を高め合えるといいですね。



次回は

11月27日(木) 4年2組 三浦学級 『広さを調べよう』
みんなで高め合いましょう。



【課題のリレー】

(有効・・・○ 課題・・・●)

- 「◎、○、△」による評価方法は大変良い。
- 発問、指示等の短く分かりやすく。リズムとテンポの大切さ。
- 児童の考えを引き出す、導くため効果的なアナウンス。
- 自己評価と他者の評価について。しっかりとした評価のあり方。